

高齢者看護コース <https://koureisha-kango.com>

受講生募集と研究参加へのご協力をお願い

「高齢者看護コース」は、複雑な健康障害を抱えた高齢者、特に認知障害のある高齢者に関わる看護師の方を対象に、今後も増加する高齢者、特に認知障害のある高齢者への看護について下記のテーマで研究を行い、今後の看護師の方への教育支援プログラム開発の一助にしたいと考えております。つきましては、研究参加へのご協力をいただきたく、お忙しい時期に突然のお願いで申し訳ございませんが、ご検討のほどよろしくお願い致します。

研究テーマ

認知障害のある高齢者に関わる看護師の倫理的苦悩への教育的支援プログラムの開発。

研究の目的

急性期病院で認知障害のある高齢者の看護に携わった経験のある看護師の方を対象に、認知障害のある高齢者の看護における倫理的な悩みを主体的な意思決定能力の向上へと活かす教育支援プログラムを実施し、そのプログラム前後、修了後3ヶ月の効果を、倫理的な苦悩、自己の認識、意思決定への認識の視点で明らかにすることです。

研究参加者

急性期病院の一般病棟で認知障害のある高齢患者に関わった経験がある臨床経験3年目以上の看護師の方(役職のない)とします。

高齢者看護コース(教育支援プログラム)

録画視聴可

	日程	時間	開催方法	プログラム内容
第1回	令和4年 10月28日(金)	18:00~19:30	オンライン▶	講演会:「認知障害のある高齢者ケアの倫理的課題」
第2回	11月25日(金)	18:00~19:30	オンライン	事例検討(グループワーク①)
第3回	12月23日(金)	18:00~19:30	オンライン	事例検討(グループワーク②)
第4回	令和5年 1月20日(金)	18:00~19:30	オンライン▶	講演会:「認知障害のある高齢者ケアの倫理的課題 実践報告」
第5回	2月24日(金)	18:00~19:30	オンライン	事例発表(グループワーク③)

※アンケートへの回答のお願い：プログラム前後、修了後3ヶ月の3回、回答時間20分程度のアンケートに答えていただきます。

※倫理的配慮：研究に関する説明後に同意書への署名により同意を得た方のうち、上記の教育プログラムの参加に割り当てられた方を**介入群**、講演会のみ参加に割り当てられた方を**対照群**とします。**介入群**と**対照群**への割り当ては無作為に行われ、割り当てられた群への参加は自由意志であり、途中で中断しても不利益にはなりません。なお、対照群に割り当てされた方でご希望があれば、研究終了後に研修を致します。また、両群ともに謝金があります。

高齢者看護コース及び研究への参加にご協力いただける方は、下記までご連絡ください。どうぞよろしくお願い致します。

連絡先

日本赤十字看護大学

老年看護学：坂口 千鶴 (研究代表)

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 4-1-3

TEL: 03-3409-0621 (直通)

E-mail: c.sakaguchi@redcross.ac.jp



左記 e-Mail QR